

農家の主婦の役割—農薬および無機肥料の使用について—

横浜市立みたけ台中[○]桜木 優子,

共立女短大 黒澤 美智子, 板橋 雅子

〔目的〕農家の主婦は、農作物を生産し且つ消費している。そこで農家が作物を生産する過程で使用する農薬および無機肥料について、特に生産物を調理する立場にある農家の主婦がそれらの使用に関して、どの様な意識をもち、またどの様に対処しているかを調べ、農家生活の中で主婦が果たしている役割を明らかにしようとするものである。

〔方法〕農家において商品作物の種類が極く少数に限定されるようになってきた。そのために稲作農家だけでなく、今日では多くの農家が自給野菜を商品作物畑とは分離した形態で生産している。そこで商品作物と自給野菜の生産過程における無機肥料や農薬使用の実態について、調査農家と個別訪問し主婦を対象に面接聞き取り調査を行った。

〔結果および考察〕

- ①無機肥料を使用している農家が多く、堆肥の利点を知りながらも、自給野菜生産のために堆肥を作っている農家は少なかった。
 - ②除草剤は、自給畑に使用せず、殺虫剤の使用についても慎重であった。
 - ③自給野菜と購入野菜の台所での洗浄方法において約半数の農家で何らかの違いが見られた。以上の様な結果より、主婦が自給野菜の生産を担当している場合は、手間がかからないことが重要で、労働と時間の節減につながる時には農薬などを利用し、逆に農薬散布によって手間がかかる場合には、使用していないことが解った。
- また、自分達の口に入るものにはできるだけ薬剤を使用しないという、安全性に対する意識から少くとも自給野菜に対しては農薬や無機肥料を使用しないという農家もあった。